

臨時休校期間 健康観察票

年 組 番 氏名

(平熱 . °C)

月	日	曜日	朝の体温	症状	受診
3	1	日	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	2	月	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	3	火	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	4	水	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	5	木	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	6	金	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	7	土	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	8	日	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	9	月	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	10	火	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	11	水	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	12	木	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	13	金	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	14	土	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	15	日	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	16	月	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	17	火	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	18	水	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	19	木	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	20	金	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	21	土	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	22	日	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	23	月	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	24	火	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	25	水	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	26	木	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	27	金	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	28	土	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	29	日	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	30	月	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	
	31	火	°C	なし・あり（頭痛・腹痛・咳・寒気・その他）	

臨時休校期間は、自宅における健康観察を継続し、発熱等の風邪の症状がみられるときは、学校へ連絡するようお願いします。

健康観察票について

★記入上の注意

- ・自分の平熱を記入しておくこと。
- ・体温は、毎朝、起きたらすぐに測って記録すること。
- ・症状については、夜、寝る前に1日を振り返って、記録すること。
- ・症状の記入は、「なし」または「あり」に○をつけること。
- ・症状がある場合は、どのような症状があったのかを記録すること。
- ・「受診」の欄には、病院へ行った日は○を記入すること。

★健康観察票はなぜ記録するのか？

- ・自分の身体の様子や変化を知るため。

感染症が流行っています。

不要な外出は避けましょう。大勢の人が集まる場所では、感染する危険性が高くなります。

自分でできる感染症予防のひとつは、十分な手洗いです。

外から帰ったとき、食事の前、トイレに行ったとき・・・必ずせっけんを使ってよく手を洗いましょう。洗ったあとは、清潔なハンカチやタオルで水滴をふき取ることも重要です。場合によっては、アルコール消毒なども使うと良いでしょう。

また、咳エチケットも予防のひとつです。咳が出るときは、マスクを着けるようにしましょう。マスクがないときに、くしゃみが出そうになってしまったら、ハンカチや



【厚生労働省HP 新型コロナウイルスに関するQ & Aより抜粋】

発熱などの風邪症状がある場合には、風邪やインフルエンザ等の心配があるときには、かかりつけ医にご相談ください。

新型コロナウイルスへの感染が心配される場合には、最寄りの保健所などに設置されている「帰国者・接触者相談センター」にお問合せください。特に、以下の条件に当てはまる方は、同センターへご相談ください。

- ・ 風邪症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続く場合
(解熱剤を飲み続けなければならない場合も含みます)
- ・ 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある場合